



音楽のあふれるまちへ みんなでつくる門真の第九 20



指揮
藤岡 幸夫
(関西フィルハーモニー管弦楽団 首席指揮者)

©青柳 晴

祝 門真市制施行60周年記念コンサート

みんなでつくる Beethoven Symphony No.9 in Kadoma city

門真の第九 2024

演奏 関西フィルハーモニー管弦楽団

2024年 3月3日(日)

【開演】14時00分 【開場】13時15分

門真市民文化会館

ルミエールホール [大ホール]

〒571-0030 大阪府門真市末広町29番1号
京阪電鉄「古川橋」駅から徒歩5分

【入場料】2,000円 (全席自由)

●第1部

L.v.ベートーヴェン作曲
劇音楽「エグモント」序曲

●第2部

L.v.ベートーヴェン作曲
交響曲第9番「合唱付き」

指揮：藤岡 幸夫

ソプラノ：野々村 彩乃

メゾ・ソプラノ：花房 英里子

テノール：藤田 卓也

バリトン：小玉 晃

合唱：みんなでつくる門真の第九合唱団

演奏：関西フィルハーモニー管弦楽団

お問い合わせ みんなでつくる門真の第九実行委員会 (ルミエールホール事務所内)

〒571-0030 大阪府門真市末広町29番1号

[TEL] 06(6908)5300 [FAX] 06(6908)5922 [MAIL] 9kadoma@gmail.com



【主催】みんなでつくる門真の第九実行委員会 【協力】NPO法人トイボックス 【後援】門真市・門真市教育委員会

みんなでつくる 門真の第九 2024

* 関西フィルハーモニー管弦楽団

「歓喜の歌」で祝う市制施行60周年

指揮

藤岡 幸夫 | FUJIOKA Sachio
(関西フィルハーモニー管弦楽団 首席指揮者)

日本指揮者界の重鎮であった渡邊曉雄最後の愛弟子。サー・ゲオルグ・ショルティのアシスタントを務める。

英国王立ノーザン音大指揮科卒業。最も才能あるEU加盟国の若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を特例で受賞。

1994年ロンドン「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー以降、数多くの海外オーケストラに客演。

首席指揮者として毎年40公演以上を共演し2023年に24年目のシーズンを迎えた関西フィルとの一体感溢れる演奏は常に高い評価を得、2019年の首席客演指揮者就任直後から展開している東京シティ・フィルとの特徴ある活動は毎回大きな注目を集めている。放送出演も多く、番組立ち上げに参画し指揮・司会として関西フィルと共に出演中のBSテレ東『エンター・ザ・ミュージック』(毎週土曜朝8:30)は2023年10月に10年目に突入、放送500回に追る人気番組。英シャンデスからBBCフィルとのCDを8枚、ALM RECORDSから関西フィルとのシベリウス交響曲全集をリリース。著書に『音楽はお好きですか?』『続・音楽はお好きですか?』(敬文舎)。2002年渡邊曉雄音楽基金音楽賞受賞。

公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>

©橘川智昭

関西フィルハーモニー管弦楽団 | Kansai Philharmonic Orchestra

2020年楽団創立50周年を迎えた。世界的ヴァイオリニストでもあるA.デュメイ音楽監督のもと、首席指揮者・藤岡幸夫、首席客演指揮者・鈴木優人とともに常に新たな挑戦を続けている。BSテレ東にて毎週土曜朝8時半・音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」に出演中。
<http://www.kansaphil.jp/>

祝 門真市制施行60周年記念コンサート

ソプラノ

野々村 彩乃 | NONOMURA Ayano

東京二期会オペラ研修所修了、修了時優秀賞受賞。ウィーン国立音楽大学セミナーに参加しディプロマ取得。全日本学生音楽コンクール全国大会高校の部、大学の部、声楽では初の二度優勝。同コンクール70回記念演奏会出演。横浜市民賞、日本放送協会賞受賞。広島県よりマイプル賞受賞、下関市より下関市芸術文化振興奨励賞受賞。2016年に単身ニューヨークに渡り、カーネギーホール(ワイルリサイタルホール)にて自身初のリサイタル開催、好評を博す。人気ゲームのサガシリーズの主題歌やアニメワンピースの挿入歌を担当する等幅広く活躍。

メゾ ソプラノ

花房 英里子 | HANAFUSA Eriko

奈良県立奈良高等学校卒業。京都市立芸術大学音楽学部声楽専攻首席卒業。東京藝術大学大学院独唱専攻修了。飯塚新人音楽コンクール第一位、東京音楽コンクール第二位、併せて聴衆賞、松方ホール音楽賞奨励賞を受賞。

これまでに、『第九』、『マタイ受難曲』、『復活』等のアルト独唱者の他、オペラでは新国立劇場『魔笛』童子III役、東京二期会『蝶々夫人』ズスキ役等を務める。これからを嘱望されている大型新人である。東京二期会会員。

テノール

藤田 卓也 | FUJITA Takuya

鳥取大学卒業、同大学院修了後、渡欧。これまでに、ドヴォルザーク国際声楽コンクール 2位(チェコ)等を受賞。2003年スロヴァキアのコシツェ国立歌劇場にて「椿姫」アルフ・レード役でオペラデビューし、各國歌劇場等でのオペラ公演、音楽祭にソリストとして出演。2006年より帰国して各地でオペラ、その他宗教曲ソリストとしても多数出演。2018年第61回NHKニューイヤーオペラコンサート、会津オペラ「白虎」飯沼貞吉役、NISSAY OPERA 2019「トスカ」カヴァラッジオ役、で出演。2015年藤原歌劇団に入団以降2023年までに「仮面舞踏会」リッカルド・ドン・パスクワーレ・エルネスト、「カルメン」ドン・ホセ、「フルマ」ボッリオーネ、「蝶々夫人」ピンカートン、「ラ・ボエーム」ロドルフォ役、「スカ」カヴァラッジオ役で出演し好評を得る。2023/24の公演では「2人のフォスカリ」に出演。また2023年7月の「夕鶴」公演で日本オペラ協会のデビューとなった。大阪音楽大学特任准教授、くらしき作陽大学非常勤講師。

バリトン

小玉 晃 | KODAMA Akira

京都市立芸術大学大学院修了後、渡澳。ヴィーン国立音楽大学リート・オラトリオ科卒業。ドイツ歌曲をモーア、ホッター、シュライヤー、アーメリング、ヘフリガー、ベリー他に、発声を宮廷歌手M.ニコロヴァに、バロック音楽をM.ファン・エグモントに学ぶ。ベートーヴェン『第九』、バッハ『マタイ受難曲』などソリストを数多く務める他、カンタータやオラトリオは自らオーケストラを指揮しながらソロを歌うなど演奏の可能性を広げている。理論に裏付けられた発声指導は高く評価されており、各方面からの指導依頼も多い。合唱指揮者としては、佐渡裕、大友直人、井上道義、他数多くのマエストロからの信頼も厚い。「みんなでつくる門真の第九」では、2017年度より8年に渡り、指揮、合唱指導を努めている。J.S.G.国際歌曲コンクール第1位。青山音楽賞、松方ホール音楽賞大賞他受賞。混声合唱団スコラ・カント ルム神戸代表。京都混声、サントリー1万人の第九、パナソニック合唱団他指導者。大阪音楽大学、同志社女子大学講師。日本トイリスト関西支部長。関西二期会会員。小玉晃の音楽学校主宰。セカンドアルバム『うたの絵本』をリリース。

ホームページ <https://a-kodama.com/>

「門真の第九」は一人ひとりが、このまちを愛する心と情熱を持ち寄って、音楽のあふれるまちを目指し、市民みんなで育てるコンサートです。

みんなでつくる門真の第九実行委員会